

【はじめに】

ダウンロードいただきありがとうございます。

このプログラムが東芝太陽光発電仲間のみなさまのお役に立てば幸いです。

【注意点】

いきなり注意点など書いて済みませんが、1点だけお願いします。

このプログラムはあくまでも東芝のカラーモニターから取り込んだCSVデータを見やすく表示するためだけのものですので、元のCSVファイルは各ユーザ様の責任で保管されるようお願いいたします。

【ファイル構成】

ダウンロードしていただいた zip ファイルを展開すると以下のファイルができます。

●ToshibaSolar.exe

プログラム本体です。

このファイルをダブルクリックして起動するか、ショートカットを作成して下さい。

●ToshibaData.mdb

データベースファイルです。必ずプログラム本体と同じフォルダに置いておいて下さい。

このプログラムは Microsoft Access がインストールされていなくても使用する事ができますが、Microsoft Access をお持ちの方は、この mdb ファイルを開いて独自のレポート等を作ってくださいても問題ありません。もちろん、その際に元のテーブル構造は変更しないで下さい。

●README.pdf

このファイルです。

なお、一度プログラムを起動するとプログラム本体と同じフォルダに ini ファイルが作成されます。

このプログラムは Windows レジストリは汚しません。

【使用方法】

●初めての起動直後にする事

まずはツールバーから「設定」ボタンをクリックして、シミュレーションデータを入力して下さい。

シミュレーションデータは複数のパターンを登録して好きなものを選択できるようになっていますが、まずは、最初から入っているメーカーシミュレーション（デフォルト値は私のになっています）を編集して下さい。

入力したら、忘れずに「保存」ボタンをクリックして下さい。キーボードの下矢印キーを押して行移動する事で保存となります。

●インポート

次にインポートです。ツールバーから「インポート」ボタンをクリックするとダイアログが表示されます。

CSV データファイルの「…」ボタンをクリックしてインポートしたいファイルを選択して下さい。

インポートしたいファイルを1つだけ選択すれば、同じインポート日付時刻のファイルを同時にインポートする事が可能です。例えば、「C:\201201182219_年間実績.csv」を選択して、「月間実績」や「日間実績」にチェックをいれておけば、「C:\201201182219_月間実績.csv」や「C:\201201182219_日間実績.csv」も同時にインポートされます。

なお、インポートに関する仕様は以下の通りとなっています。

1. CSV ファイル名がオリジナルから変更されている場合は正しく動作しません。
2. 既にインポートされているレコードは重複してインポートされません。（重複チェックをかけています）
3. 年間実績と月間実績はCSV ファイルの最終レコードはインポートされません。 CSV ファイルの最終レコードにはその月や日の途中経過の情報が入っており、重複チェックとの関係上このような仕様になっています。

●目標達成率の表示色

月間実績一覧では達成率が色分け表示されます。

青：150%以上

緑：100%以上～150%未満

橙：50%以上～100%未満

赤：50%未満

●表示年月選択

「表示年月」から任意の年月を選択すると、該当する年月のデータだけが抽出して表示されます。

抽出せず全て表示したい場合は「全部」を選択します。

なお、年次データに関してはここで選択されている年月に関係無く常に全て表示されます。

●シミュレーション選択

「使用シミュレーション」から任意のシミュレーション名を選択すると、選択されたシミュレーションで「発電目標」が計算されます。

なお、うるう年の2月の発電目標は、「入力されているシミュレーション値 × (29 ÷ 28)」とします。

よって、1日当たりの目標は「入力されているシミュレーション値 ÷ 28」となります。

●並べ替え

各リストのカラムタイトル部分をクリックすると、そのカラムのデータでソートされます。

ただし、発電目標と達成率ではソートできません。

例えば、表示年月から適当な年月を選択して、月次データで「発電電力量」でソートすれば、その月の最高発電日や最低発電日等を素早く探す事ができます。

●集計からの除外機能

月間実績一覧で、画面下部の集計に入れたくないレコードを除外する事ができます。

これは私の環境で工事日から系統連系日までの1週間、パワコンの電源を入れていたので、ゼロ発電のレコードが存在するために作った機能です。みなさまの環境でもそういう事もあるかと思います。

除外する方法は、除外したレコード上でマウスも右クリックして「この行を集計から除外」を選択するだけです。

除外されたレコードはグレーで表示されます。

復活させたい場合は再度右クリックして「この行を集計に入れる」を選択します。

●チャート

ツールバーから「チャート」ボタンをクリックすると、その時選択されているデータのチャートが表示されます。

全年月を表示している場合は、その時に選択されているレコードのチャートとなります。

現状、月次チャートに積発電量のグラフがありませんが、これは次期バージョンで対応予定です。

【連絡先】

感想、質問、要望等はブログのコメント、またはメールをお願いします。

ブログ … <http://d.hatena.ne.jp/kochin01/>

メール … kochin@ruiruinet.com

以上です。感想お待ちしております。

【バージョン履歴】

v1.0 … 初リリース

v1.01 … WindowXP 上での不具合対応（フォント変更）